

竹内ゼミ

★研究テーマ：（データサイエンス（理論と実践））

★開講時限：（火）曜日（5）限（2025年度）

★人数：4回生（1）人 3回生（2）人

★論文：（必須・自由）

テーマ例「 」

★開催形式： 対面：オンライン =（8：2）

★授業外での交流：（ゼミ生の希望に依存）

★留学する学生の受け入れ：（可・不可）



授業について（形式・内容・今年変わったところ等）

★形式：データサイエンスに必要な知識の修得

★内容：テキストの輪読+データ分析

2024年度はデータビジュアライゼーションと多変量解析のテキストを輪読。データ解析コンテストに参加しなかったため、データ分析はテキストの例を中心に実施。

先生ってどんな人？

元祖オタク？（研究仲間にコミケの創設関係者がいる）
過去の授業で、アニメ声優を使った国勢調査のCMを流して、受講生に引かれたことも。

先生から一言！

年度によってゼミ生の数に相当のばらつきがありますが、データ分析に関心がある人は是非検討してください。



ゼミのアピールポイント

（担当教員視点）

ゼミ生の主体性を尊重するので、大枠はあるもののゼミの運営は基本的にゼミ生に任されている点。
ゼミ生が希望すれば、データ解析コンテストに参加して、現実のデータを解析できる。（過去には、優勝経験もあり）

どんな人が先輩？

一言で語れない。（多様）

こんな人におススメ！

やりたいことや学びたいことが明確にある人。
（教員のささやかな希望）

ゼミの特徴

年度によって、ゼミのスタイルが異なること。
（ゼミ生の人数や希望によって、スタイルを変えている）

ゼミの長所はコレだ！

データサイエンスやデータ分析を学んでいるというアピールができること。

ゼミの短所は…

数学が苦手だと少し辛いかも。
人数が少ないと、フリーライドができないこと。グループワークがあるときには、特有の大変さはあるかも。

自由記入欄（写真、Q&A、一年のスケジュール等、ご自由にお使いください）

ゼミの一年間

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

イベントの一例

夏休みに「工場見学」を実施
2023年度は、ヤマト運輸関
西ゲートウェイとサントリー
京都ビール工場。2024年度
は、キューピー神戸工場。

ゼミ生が感じるゼミの雰囲気パラメーター（該当する位置に●）



理由・説明等

最後に一言！

多少でもデータや社会の現象に関心のある人は、歓迎です。
「工場見学」以外のイベントであるコンパやゼミ旅行の開催はゼミ生に任せていますので、年度によっては実施しないこともあります。
2025年度は、2024年度と開講曜日が異なりますので、注意してください。